

平成 30 年度 第 6 回 広聴 広報 会議 記録

広聴広報会議座長 工藤 勝子

- 1 日時
平成 30 年 12 月 5 日 (水)
午前 11 時 16 分開会、午後 0 時 1 分散会
(うち休憩 午前 11 時 50 分～午前 11 時 51 分)
- 2 場所
議会運営委員会室
- 3 出席議員
工藤勝子座長、佐々木朋和副座長、阿部盛重議員、城内よしひこ議員、
ハクセル美穂子議員、工藤誠議員
- 4 欠席議員
なし
- 5 事務局職員
千田事務局次長、村上議事調査課総括課長、佐々木政策調査課長、古川主任主査、
日向主査、中村(和)主査、小志戸前主査、竹花主査
- 6 傍聴議員
高田一郎議員、小西和子議員
- 7 一般傍聴者
なし
- 8 会議に付した事件
 - (1) 協議事項
 - ア 県民と県議会との意見交換会(12月実施分)について
 - イ 2019年度県議会広聴広報計画について
 - ウ 2019年度県民と県議会との意見交換会について
 - エ 親子県議会教室の写真の取扱いについて
 - オ 本会議等の録画放送について
 - (2) 報告
傍聴アンケート調査結果(9月定例会分)について
 - (3) その他
次回の会議日程について
- 9 議事の内容

○工藤勝子座長 ただいまから、平成 30 年度第 6 回広聴広報会議を開会します。

これより本日の議題に入ります。本日は、お手元に配付しております日程により会議を行います。

まず、1、協議事項(1)県民と県議会との意見交換会 12 月実施分についてを議題といた

します。事務局から説明をお願いします。

○千田事務局次長 それでは、資料1-1及び1-2をごらん願います。

12月18日に、県民と県議会との意見交換会を開催することとしておりますが、出席者等詳細が固まりましたので、あらためて御説明いたします。

まず、釜石会場につきましては、資料1-1に記載のとおり、12月18日火曜日午後1時から、岩手大学釜石キャンパスにおいて、地元の資源を生かした三陸地域の振興についてをテーマに開催します。裏面が参加者名簿となっております。ここに記載の8名の方々が出席の予定です。

また、各会派等から御報告いただいた出席議員につきましても記載しておりますので、御確認をお願いします。

進め方につきましては、資料の表面の次第をごらんいただきたいと思いますと思いますが、座長による開会挨拶、出席議員の紹介の後、座長から動画等を用いて県議会の概要を説明いただき、その後、岩手大学から学校紹介と参加学生の自己紹介をしていただいて、意見交換を行う、そのような進め方を考えております。

八幡平会場につきましては、資料1-2をごらん願います。

同日、12月18日火曜日午後1時から、八幡平市役所におきまして、妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援についてをテーマに開催します。裏面に7名の参加者の方々と出席いただく議員を記載しておりますので、御確認をお願いします。

進め方につきましては、先ほどと同様であります。資料の表面の次第をごらんいただきたいと思います。座長の開会挨拶、出席議員の紹介、県議会の動画等を用いた説明の後、参加者から子育ての状況などを含めた自己紹介をそれぞれ3分程度で行っていただきまして、その後意見交換を行う、そのような進め方を考えております。

いずれの意見交換会も、時間が限られておりますので、意見交換に十分な時間を確保できるよう、進行に御配慮いただければと存じます。

また、制度についてなどすぐに回答できないような質問も出されるかもしれませんが、その場合は、持ち帰っての後日の回答とはせず、その場で、県議会として明確にお答えすることが難しいことを御説明いただきまして、御理解いただくような進行にさせていただければと考えております。

さらに、参加者に対しましては、いただいた御意見などは、意見交換会終了後に全議員で共有し、今後の議会活動に生かしていく旨を御説明していただければと存じます。

資料1-3は、岩手県議会の広報について紹介する資料であります。こちらにも配付したいと考えております。

また、参加される議員の皆様には、それぞれのテーマに関する簡単な手持ち資料を、別途お配りしたいと考えております。

なお、この意見交換会の実施に係る議員派遣につきましては、12月定例会最終日の本会議において議決いただきたいと思いますと考えております。

以上のとおりでありますので、よろしく御協議をお願いいたします。

○工藤勝子座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、12月実施分の意見交換会については、事務局の説明のとおり実施してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、そのようにいたします。

次に、協議事項(2)2019年度県議会広聴広報計画についてを議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○千田事務局次長 それでは、資料2をごらん願います。

県議会の広聴広報の取り組みにつきましては、その一部を民間業者に委託して実施しております。

具体には、県議会の側で委託により実施したい取り組みと、これを実施するに当たっての満たして欲しい条件、例えば印刷ものであればその部数等を仕様書の形で示しまして、これに沿った企画提案をコンペ方式により求め、出された企画提案書を広聴広報会議のメンバーにも参加していただく選考委員会において審査し、受託者を選定し、その上で全取り組みを一括契約し委託、実施に移しております。

資料2には、前回の会議でお示ししました来年度、2019年度の広聴広報の取り組みを全て掲載しておりますが、事務局としては、このうち星印のついたものを、来年度の一括契約に取り入れて実施することとし、その他のものについては、いわゆる直営で実施することとしてはいかがかと考えているものであります。

以上のとおりでありますので、これでもよろしいか御協議をお願いいたします。

○工藤勝子座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見はありませんか。

○佐々木朋和副座長 (1)エの情報誌等を活用した広報というのは、今年度でいうとマ・シェリ等を使ったもののイメージでよろしいでしょうか。

○村上議事調査課総括課長 そのとおりでありまして、今年度、マ・シェリといわにちりピングという形でやらせていただきました。配布地域について、極力、広くなるように、2紙にこだわることなく、タウン誌等を活用して、業者側でどのように補足できるのかを審査する場合の視点としてお考えいただければよいと思っておりました。想定としては、ことしのようなものと考えておりますが、できるだけエリアは広くというふうを考えております。

○佐々木朋和副座長 今年度、そのような形で実施していただいて、女性など今まで県議会に触れたことがないような皆様方にも情報発信を行っていただくことでした。なかなかそれに掲載する内容について、一般的すぎるようなものもあったのかなと思っています。今年度は、女性と女性議員との意見交換会が開催されるので、それを掲載する。あるいは、親子県議会教室においては、参加者の話を聞くと、マ・シェリを見て参加された方もいましたので、来年度は、具体的に掲載する材料ができたと思いますので、是非とも、そういったことを生かして、中身を濃いものにしていただきたいと思います。

○村上議事調査課総括課長 エに書いておりますが、親子でということ、今年のマ・シェリがそういった形で作成しましたが、出来れば、もう少し親子目線で、親子の目から見

た県議会というもので紹介していけるような切り口でPRできればと思っています。今年のものも参考にしながら、親御さん、子供さんに関心をもってもらえるような内容でPRしてまいりたいと思っています。

○**ハクセル美穂子議員** 広報(1)のエについて、情報誌等を活用した広報の中で、親子県議会教室のような関心を高めるような広報を実施すると答弁がありました。2の広聴(2)の親子県議会教室の参加者募集に向けて広報チラシを配布することを業者に頼むようですが、2回ぐらい、親子県議会教室についてのインフォメーションが県民の皆様に渡るような仕組みでいくのか、その辺を確認したいと思います。

○**村上議事調査課総括課長** 先ほどの情報誌等を活用した広報といわて県議会だよりでも御紹介をしていきたいと思っています。それから、先ほど、御指摘いただきました2(2)の参加者募集に向けて広報チラシ配布についてですが、今のところ事務局案では、対象となる小学生向けにチラシを作成して配布してはいかかかと考えております。

○**ハクセル美穂子議員** 小学生向けということは、私の子ども達も学校からもらってきたりするのですが、そういうパターンでもお渡しするということでよろしいですか。

○**村上議事調査課総括課長** 県内には、小学校5、6年生が2万人ほどおりますので、そこまでやるかどうかも含めて検討します。場合によっては、チラシを配布する方法のほか、ポスターを作成して、学校に貼り出してもらうなど、やり方はいろいろあると思っています。事務局案としては、チラシ配布を考えておりますが、業者からの提案内容とのすり合わせになると思っています、さすがにその人数は、との意見もあるかもしれません。

想定としては、チラシ配布を考えておりますが、内容によっては、ポスター配布や、学校によって選択できたりするような形もあろうかと思っておりますので、詳細は、今後詰めていきたいと思っています。

○**阿部盛重議員** (1)のイとウの点字版、テープ版及びデージー版の発行についてですが、この発行部数に関しては、ふえてはいない、横ばいの数値でしょうか。

○**村上議事調査課総括課長** 数字については、基本的には横ばいです。本広聴広報会議でも、何度か議論していただきまして、関係団体とも何度かやり取りを行って、御連絡はこれまで以上に細かくやらせていただいております。配付の御希望があれば、手を挙げるようにお知らせしていただくよう、お願いしておりますし、希望があった場合は、すぐに配付できるように準備は行っております。是非、お声が上がるように我々も期待しております。

○**城内よしひこ議員** きょうの県議会について、一括契約ということなので、一年間の業務委託契約で良いのですか。

○**村上議事調査課総括課長** お見込みのとおりです。

○**城内よしひこ議員** 親子県議会教室についての開催告知をきょうの県議会で行うことはできないでしょうか。

○**村上議事調査課総括課長** きょうの県議会の放送時間枠の問題があり、日々の放送においてPRすることは微妙であります、定例会が終わった後に、総集編の放送があり、そちらは、県議会からのお知らせの時間枠がありますので、その中でPRしていくことは可

能かと思えます。

○城内よしひこ議員 12月には、親子県議会教室も行っておりますと、一言言ってもらえば良いと思えます。

○村上議事調査課総括課長 ありがとうございます。

○工藤勝子座長 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、広報一括契約に取り入れて実施する取り組み及び企画コンペにつきましては、皆さんからいただいた御意見を踏まえて、事務局に検討させたいと思いますが、これでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、そのようにします。

次に、協議事項(3)2019年度県民と県議会との意見交換会についてを議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○千田事務局次長 資料3をごらん願います。

県民と県議会との意見交換会については、1の開催要綱に記載しましたとおり、当会議で定めた要綱に基づきまして、年4回開催しているところであり、また、開催に当たっては、4広域振興圏で1回ずつ開催できるよう配慮してきたところです。

本日は、これに基づきまして、2019年度全体の開催計画を御協議いただければと考えております。

事務的に考えたところを申し上げますと、2の開催計画の表の下側の2019年度のところをごらんいただきたいのですが、来年度もこれまでと同様、前期と後期の2期に分けまして、前期、現任期中となりますが前期においては通常の見聞交換会を2回、それから、改選後の後期においては若者と女性との見聞交換会を各1回開催することとしてはいかがかと考えております。開催地につきましては、前期は県北地域と沿岸地域において、後期は盛岡地域と県南地域において開催することとしてはいかがかと考えております。

開催時期につきましては、2019年度の議会日程全体の中での調整が必要ではありますが、表の下の米印の二つ目に記載しましたとおり、前期分については、来年度の4月に開催できればと考えております。

なお、表の右端のテーマ欄のところに、案という形で記載しておりますが、若者との見聞交換会については、学生に実際に本会議を傍聴していただいた後に見聞交換を実施するといったやり方ではいかがかと考えております。また、女性との見聞交換については、県内で活躍する女性の方々との見聞交換として開催することとしてはいかがかと考えております。

なお、若者との見聞交換会については、大学側のスケジュールの都合もありますので、大学側と調整するため、実施は来年度の後期であります。本日の会議で御了承をいただければ、今後、事務局において大学側との調整に入らせていただきたいと思いますと考えております。

2019年度の開催計画は以上のとおりであります。次に、来年度前期分についてであります。先ほど申し上げましたとおり、よろしければ年度早々の4月に開催できればと考え

ておりますので、前期分2回の意見交換会の開催地をいずれの市町村とするか、それから意見交換するテーマをいかがするかについても、併せて本日、御協議をいただければと考えております。テーマにつきましては、3のテーマ例に掲げてみましたので、参考にしていただければと考えております。なお、常任委員会ごとにテーマを整理してみました。重複するもの、またがるものは、主たる委員会と思われるように記載しております。裏面には、これまでの開催状況を記載しております。

なお、本日、開催する市町村やテーマの絞り込みが難しい場合は、事務局において座長とも御相談しながら、あらためて開催案をお示しし、御協議いただきたいと思いますと考えます。

それから、前期2回分の各会場の座長と参加議員の割当て等につきましては、あらためて御協議いただきたいと思いますと考えておりますが、参加される議員の皆様は議員派遣の扱いとなりますので、こちらの議決は2月定例会の最終本会議で行っていただきたいと思いますと考えております。以上のとおりでありますので、よろしく御協議をお願いします。

○**工藤勝子座長** それでは、2019年度全体の開催計画について、質疑、御意見はありませんか。

○**ハクセル美穂子議員** 今年度は、女性との意見交換会を行うということで、会派でも話をして、女性のみで意見交換会を実施するのは良いのですが、やはり、女性の問題について、男性の協力を得るといふ、男女共同参画の観点から、女性限定にするのはいかなものかという意見がありました。今回12月18日に、実際に女性だけで意見交換会をやるので、その際に御意見なども見ながら、2019年度に関しては、県内で活躍する女性として、男性と同じフィールドで活躍している色々な方々がいらっしやると思いますので、そういった方々の意見を男性議員も参加して聞けるようにすべきかなどの意見もあるので、その辺を検討材料にいただきたいと思います。

○**工藤勝子座長** 貴重な御意見をいただきましたが、他にありませんか。次に、開催地やテーマを決める必要がありますので、この分については、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○**工藤勝子座長** それでは、ただいまの御意見もありましたので、実施方針に反映しながら、詳細につきましては、当職に御一任を願いたいと思います。

前期につきましては、県北と沿岸において通常の見解交換を、後期につきましては、盛岡において若者との見解交換会として、本会議傍聴後に見解交換会を実施する。県南においては女性との見解交換会を行うこととします。

後期につきましては、改めて協議することもありますし、若者との見解交換会については、大学側との調整が必要となりますので、事務局をして大学との調整を行わせますので、御了承を願いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

○**佐々木朋和副座長** 大学とは、どちらの大学を想定しているのか。

○**村上議事調査課総括課長** 大学には、昨年度から、幅広く傍聴促進のお声がけをしております。だいたい、お出でいただき、傍聴していただいております。各大学にお声がけはしております。実際に参加していただく場合も、基本的には各大学にお声がけをさせていただくこととなりますが、今のところ、行政や政治などを専攻している学生が、傍聴に対し

での反応が良いので、岩手大学や岩手県立大学が中心になるのかなという感じは持っております。いずれ、現在は、傍聴だけで終わっているところがあり、可能であれば、傍聴するだけではなくて、意見交換会という形で、議会に参画していただいて、県議会に対して、思っていることや感じていることがあれば、お話を聞きたいというようなことで企画させていただいたものであります。

○工藤勝子座長 この企画につきましては、本会議を傍聴した後となりますので、一般質問が終わった後、例えば、午後6時までかかるということになると、開催場所は、盛岡市内になると思うし、開始時間も午後6時30分ごろからとなります。前に開催していた本気で語ろう県議会については、夜の開催でした。

○佐々木朋和副座長 そうでした。

○工藤勝子座長 そういうことも考慮しながら、検討していかなければならないと思っております。例えば、時間を置いてしまうと、また、あらためて集まいただく必要があります、難しくなってしまう。大学との交渉もありますので、御了承願いたいと思います。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、2019年度前期の意見交換会の開催地とテーマについてであります。まず、開催地について、御意見はありませんか。

○城内よしひこ議員 復興道路、復興支援道路、三陸鉄道など新たな交通ネットワークの活用と交流人口の拡大やラグビーワールドカップ2019TM釜石開催も秋にありますし、三陸防災復興プロジェクトもあるので、そのあたりをテーマとして沿岸で開催してはいかがかと思えます。

○工藤勝子座長 開催地はどのようにいたしますか。

○阿部盛重議員 釜石市は、いかがですか。

○工藤勝子座長 釜石市では、結構、開催しています。

○城内よしひこ議員 宮古市では、いかがですか。

○工藤誠議員 最近、宮古市での開催がないです。

○工藤勝子座長 前期の沿岸地域は、宮古市でよろしいですか。

○佐々木朋和副座長 テーマについては、三陸鉄道のジョイントもありますし、三陸防災復興プロジェクトもあります。ラグビーワールドカップTM2019もあります。道路等にプラスして、観光振興も含めて開催してもよろしいのではないのでしょうか。

○城内よしひこ議員 列車の中でも良いですよ。宮古から釜石に向かって。

○佐々木朋和副座長 三陸鉄道の列車の中での意見交換会も良いかもしれません。

○工藤勝子座長 開催場所については、沿岸地域は宮古市でよろしいのでしょうか。テーマについては、復興道路関係、三鉄関係、ラグビー関係や観光関係を含めたものとし、幅広くなりましたので、今後絞られるかもしれませんが、このような形でよろしいのでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、県北のほうの会場はいかがいたしますか。

○工藤誠議員 ことしの4月に二戸地域で行いましたので、久慈地域が良いと思います。

○城内よしひこ議員 一戸町で開催してはどうでしょうか。

○工藤誠議員 町で開催した例はないと思います。

○城内よしひこ議員 岩手県内での開催なので、一戸町でも良いと思います。

○佐々木朋和副座長 過去には、町で開催した例もありました。来てほしいとの要望があったときは、テーマを絞らないで開催した例はありました。

○工藤勝子座長 本音で語ろう県議会では、滝沢村の時に開催したことはあります。

○ハクセル美穂子議員 縄文遺跡群の話をして良いと思います。

○工藤誠議員 それでは、お引き受けいたします。立候補してもよろしいのでしょうか。

○工藤勝子座長 皆さんが了承していただけるのであれば良いと思います。テーマについても検討したいと思います。テーマについて、事務局の参考意見をお願いします。

○村上議事調査課総括課長 資料3のテーマ例としてお示ししている中に、郷土芸能の担い手の確保についてを入れています。これが、果たして一戸町での開催のテーマとした場合に、理屈で考えたときにどうかということはあるのですが、文化振興の観点からすると縄文遺跡群の関係もありますので、こういったこともイメージしやすいテーマであるのかなと思いましたが、御参考にされてはいかがかと考えております。

○工藤誠議員 そのような関係であれば良いと思います。縄文遺跡群と伝統芸能などの後継者不足もありますので、そういうふうなことであれば良いと思います。

○工藤勝子座長 ナマハゲなどもユネスコ無形文化遺産に登録されましたし、課題は担い手だとの報道もありました。こういう関係でよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、前期の開催地は宮古市にしたいと思いますがよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 前期のテーマにつきましては、先ほど申し上げましたように復興道路関係、ラグビー関係、観光関係、そして三陸鉄道も開通いたしますので、そのテーマでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 もう一つの会場につきましては、一戸町で、芸術文化、縄文遺跡群関係をテーマで開催することとしてよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、そのようにいたします。2019年度の県民と県議会との意見交換会については、前期分については、ただいま御協議いただきましたので、開催案を詰めていくこととしたいと思いますので、よろしくお願いします。

次に、協議事項(4)親子県議会教室の写真の取扱いについてを議題といたします。

この件につきましては、前回の会議において、親子県議会教室の報告書に掲載されている写真をそれぞれの議員が自らの県政報告書等に掲載することについて、各会派へ持ち帰って検討していただくこととしておりましたので、検討結果の報告をお願いします。

まず、改革岩手をお願いします。

○阿部盛重議員 基本的には、活用するのは各議員となるのですが、公的な部分ですので、

活用は難しいかと思っています。

○工藤勝子座長 自由民主クラブお願いします。

○城内よしひこ議員 写真を使用する際は、著作権や肖像権の問題があるので、今回は、そういうことを想定して募集をしていなかったのですが、次回以降、承諾を得るような案内をしてから、使用できるのかなと思います。

○工藤勝子座長 いわて県民クラブお願いします。

○ハクセル美穂子議員 自由民主クラブと同じ意見です。掲載するのは良いけれども、子供さんたちの顔が写っているものであるといかがなものかと。引いて撮ったものなど、配慮したような形であれば良いと思います。

○工藤勝子座長 創成いわてお願いします。

○工藤誠議員 いわて県議会だよりに掲載されていたが、公になっているものを個人の議員が使うことについては良いと思います。ただ、あまり議員と握手しているところを撮られたくないとか、載せられたくないとか、そういうことがあるので、事前にそういうことも含めて、参加者に了解を得ておくことと、その写真を使用する議員の良識をもって、配慮していただければよいだろうと思います。

○工藤勝子座長 ありがとうございます。それでは、皆さんからそれぞれ御発言をいただきましたが、今回の親子県議会教室の写真の取扱いはいかがいたしますか。例えば、活用したいとなれば、事務局において、参加児童の保護者に許可を取る作業が入ってきます。そういうことも踏まえて、例えば、来年度であれば、事前に議員個々の活動報告書への掲載について了解を得ていれば、改めて、やり取りをする必要はないのかなと思いますが、今回どのようにしたらよろしいでしょうか。

○阿部盛重議員 今回、いわて県議会だよりに掲載されました写真については、前もって了解を得ているかと思いますが、それで良いのでしょうか。

○村上議事調査課総括課長 議会広報として使用する分については、了承をいただいております。ただ、個々の議員の県政報告等で活用することについては、そこまで踏み込んで御了承をいただいておりますので、もし、お使いになられたいということになれば、そこを重ねて、意向確認をする必要があるのではないかと事務局では認識しております。

○城内よしひこ議員 例えば、阿部議員を支持する親御さん方であれば良いというかもしれないが、フランチイズが違って、いやだという親御さん方もいるかもしれません。そういうことも想定されることです。好き嫌いとは別にしてです。あくまで例え話です。そういうことがあるかもしれないことを考えると個人の県政報告に使用するの、やはり、少し問題ではないが、難点はあるのかなと思います。公で、全員が揃って、県議会議場にいるというのは良いと思います。それをまた、個人の県政報告に使うこととなると、実は、我々も想定をしていなかったということもあるので、ルール作りは必要かなと思います。

○工藤勝子座長 休憩します。

〔休憩〕

〔再開〕

○工藤勝子座長 再開します。

それでは、いろいろ御意見をいただきましたが、親子県議会教室の写真の掲載につきましては、今回はまず、全体の写真を使いたい議員は全体の中で、改めて、来年度からは、しっかりと事前に了解を得る形にしながら進めたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、そのようにします。

次に、協議事項(5)本会議等の録画放送についてを議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○千田事務局次長 資料4をごらん願います。

本会議と予算・決算特別委員会につきましては、インターネットを使いましてライブ中継を行っておりますし、平成15年6月からは、録画放送、オンデマンド放送を実施しているところです。

2の現状のところの2段落目に記載しておりますが、現在の放送期間は、本会議の終了後、営業日で概ね2日後から県議会のホームページで視聴できるようにしております。また、その期間は議会の公式記録であります会議録がホームページに掲載するまでとしております。このため、現在の放送については、ここに記載のとおり3ヶ月から6ヶ月程度の短期間の放送となっております。

このため、3の課題のところに記載しましたとおり、県民の県議会への理解と関心を高めるためには、議会における議論の様子や雰囲気などを県民に伝えることも重要なポイントであると考えておまして、もっと長期的に録画放送を提供する必要があるのではないかと考えているものであります。

4の他県等の状況のところでありましたが、他県の取り組みの状況を調査したところ、まず、録画放送につきましては、回答のあった40都道府県に本県を加えた41都道府県において実施しております。放送期間については、27の都道府県において定めておまして、14県では定めておりません。本県の取扱いについては、先ほど申し上げましたとおり、会議録を公開するまでの期間としておりますが、全国で最も短い期間となっているところがあります。このため、こうした全国の状況を踏まえまして、また、県民へのサービス向上を図るため、放送期間を延長してはいかがかと考えているものであります。

資料の裏面をごらん願います。

今後の対応についてであります。延長するとした場合の放送期間の案であります。2期8年とし、資料に記載のとおり、現任期に前の任期を加えた最長8年間としてはいかがかと考えております。この形にしますと、現在放送している2018年9月定例会から、改選前の2019年6月定例会分につきましては、次の、次の改選期であります2023年の改選期まで放送するということになります。

以上のとおりでありますので、よろしく御協議をお願いいたします。

○工藤勝子座長 ただいまの説明に対しまして、質疑・御意見等はありませんか。

○城内よしひこ議員 資料の4の他県等の状況の米印に、10年間放送している県が、平成31年度から4年間に見直しする予定とありますが、4年間とは、1期4年であると思えます。とすれば、2期8年をどういう整理で決定すれば良いのか伺います。

○村上議事調査課総括課長 年数を区切って、年数が来るたびに古い映像を落とし、新しい映像を足していくというやり方があります。今回、御提案を申し上げたのは、例えば、現議員の任期の映像につきましては4年間、丸まる、次の改選期後になっても残るものがあります。そして、次の任期の映像を順次、足していきます。最後、次の任期の4年が終わると最長で8年分となります。次の任期になった時には、今の任期分の映像を落とし、前任期分は丸まる残して、今任期分を足していくということになります。そういう形のほうが、4年経過したので、6月定例会分から落ちますというよりは、区切りが良いのかなと思って、そういう形での御提案をしたものでありますが、答えがあるものではありませんので、議員の皆様で御意見がありましたならば、頂戴できればと思います。

○工藤勝子座長 ただいま、事務局から説明がありました。皆様から御意見はありませんか。

○佐々木朋和副座長 質問ですが、ホームページ上に、動画をアップしているということで、4年間、8年間と載せている映像の分量によって、料金などの変更はあるのでしょうか。

○村上議事調査課総括課長 基本的には、影響はありません。録画する容量等につきましても、2期8年は、十分に対応できるということでありましたので、こういう形で御提案をしたところであります。

○工藤勝子座長 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、本会議等の録画放送につきましては、ただいまの御意見を踏まえ、事務局が申し上げましたとおり、2期8年分の放送とすることで実施したいと思えます。なお、詳細につきましては、当職に御一任願いたいと思えますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、そのようにいたします。

次に、2、報告事項、傍聴アンケート調査結果9月定例会分についてを議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○千田事務局次長 9月定例会における傍聴アンケート調査の実施結果がまとまりましたので、御報告いたします。時間の関係もありますので、内容の詳細説明は、省略させていただきます。

裏面の今後の対応についてであります。傍聴された方々から様々な感想を寄せられたことから、議員及び執行部に対して情報提供を行い、注意喚起等を図るとともに、事務局内でも情報共有し、今後の取り組みの参考としたいと思えます。

なお、このアンケート調査結果については、これまでと同様、全議員に配付し、情報提供するとともに、資料5-2については、これまでと同様に議会ホームページに掲載しまして、県民に公表することとなりますので、御承知おきをお願いします。

以上のおりであります。

○工藤勝子座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、このアンケート結果について、全議員への配付等を行うこととします。

次に、3、その他、次回の会議日程についてを議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○千田事務局次長 次回の会議は、広報業務の委託に係る具体的な仕様等について御協議いただくため、2月上旬に開催が見込まれる2月定例会の10日前議会運営委員会終了後に開催してはいかがかと考えております。よろしくをお願いします。

○工藤勝子座長 この件について、皆様から何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、そのようにいたしたいと思います。

本日、予定された案件は以上であります。ほかに、何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 無ければ、本日は、これをもって散会いたします。